

法により模倣品製造・販売犯罪を取り締まり、大衆の生命健康安全を確保する

## 公安部が模倣品製造・販売犯罪取締に関する十大典型的事例を公表

「知的財産権と健康中国」をテーマとした2020年全国知的財産権宣伝週間活動が4月20日に幕を開けた。知的財産権と模倣・粗悪品の製造・販売にかかわる違法犯罪に対する取り締まりを更に深化し、かかる犯罪活動に対する厳格な高圧態勢を維持し、人民大衆の生命健康と財産安全を着実に保護するために、公安部は、4月22日に公安機関による大衆の生命健康安全を危害する模倣品製造・販売犯罪取締に関する十大典型的事例を対外的に公表した。

近年、公安部共産党委員会は知的財産権と模倣・粗悪品の製造・販売にかかわる犯罪への捜査と取り締まり活動を高度に重視している。2019年初、中央による党と国家機構改革の深化に関する全体配置により、公安部は公安機関の機構改革深化を促進し、食品・薬品、知的財産、生態環境、森林草原、バイオセキュリティ、模倣・粗悪品にかかわる犯罪への取り締まり職能を整合し、公安部食品・薬品犯罪偵査局を設置し、全国における食品・薬品・環境と知的財産権にかかわる犯罪の取り締まりへの指導、人民の生命健康の保護という職能を全面的に担当させるようになった。公安部食品・薬品犯罪偵査局が設置された後、速やかに全国公安機関による食品・薬品・環境と知的財産権にかかわる犯罪を集約的な取り締まる「崑崙」行動を組織し、知的財産権と模倣・粗悪品にかかわる犯罪に対して猛烈な撲滅活動を発動し、一連の重大事件を解決した。去年の年末まで、全国公安機関により解決された食品・薬品・環境と知的財産権にかかわる犯罪事件は計3.9万件、逮捕された容疑者は6.5万人、総額は352億元に上っていた。

公安部食品・薬品犯罪偵査局によると、新型コロナウイルス流行して以来、模倣・粗悪マスク等の防護物資の製造販売にかかわる犯罪が顕著化している状況に対して、公安部は全国公安機関による特別取締活動を組織し、マスク、ゴーグル、防護服、防護手袋、衛生消毒用品及び新型コロナウイルス治療案にリストアップされた解熱鎮痛薬、抗ウイルス薬などに注目し、模倣・粗悪品製造販売にかかわる犯罪を法により厳重に取り締まってきた。4月15日まで、既に捜査・解決した模倣・粗悪マスク、医療用アルコールなどの防護物資の製造販売事件は1153件、逮捕した容疑者は2587名、潰された拠点は885か所、差し押さえた模倣・粗悪マスクは4800万枚、並びに、その他医療用アルコールと消毒剤などの物資は複数あり、総額は3億元近くに上っていた。新型コロナウイルス流行の防御・コントロールをうまく実施し、防護コントロール期間の生産営業再開を更に確保するために、先日、公安部は、模倣・粗悪農業用物資の製造販売にかかわる犯罪、工事建設分野における模倣・粗悪品製造販売にかかわる犯罪及び映画・テレビ、インターネット教育分野にお

ける権利侵害・海賊版にかかわる犯罪などの知的財産権を侵害する犯罪を法により厳重に取り締まるために、「公安機関が法により食品・薬品・環境と知的財産権にかかわる犯罪を取り締まり、新型コロナウイルス流行防止・コントロール期間における生産営業再開を確保するための10大措置」を打ち出した。

情報によると、国を跨ぐ知的財産権侵害事件が継続的に増加している傾向に対して、公安部は、積極的に各国の法執行部門との交流・調整を強化し、手掛かりの通報、捜査協力、司法協力等の多方面の協力を着実に展開し、新型法執行協力関係を積極的に構築してきた。今まで、公安部は既に35の国際組織、国家・地区の法執行機関と知的財産権刑事法執行における協ルート構築した。国際刑事組織の招待に応じて、中国公安機関は、連続してインターネット模倣薬品犯罪を取り締まる「盤古」行動、権利侵害模倣品と不法物品販売・運送を取り締まる「チェーン」行動などの19期国際共同法執行行動に積極的に参加し、実績をもって国際社会から積極的な評価を獲得した。

## 模倣品製造・販売犯罪取締に関する十大典型的事例

### 一、遼寧省の公安機関が検挙した「2. 02」模倣・粗悪マスク事件

2020年2月、遼寧省の公安機関が模倣・粗悪マスク製造販売特大事件を見事に解決し、合計犯罪容疑者6名を逮捕し、模倣・粗悪マスク製造拠点1か所を潰し、現場でマスクの完成品、半製品計8万枚余り、模倣品製造設備10台を差し押さえ、総額100万元あまりに上っていた。調査によると、容疑者の楊某は自ら闇拠点を設置し、新型コロナウイルス流行防止・コントロール期間において国内外の有名ブランドの医薬用マスクの模倣品を大量に生産し、全国の10数省・区・市に販売した。事件捜査中において、公安機関は、事件解決の進行を加速し、事件解決の品質を確保するための一連の対策を講じ、新型コロナウイルス流行期間における法により犯罪を速やかに取り締まる配置の要求を実行に移し、同種類の違法犯罪活動に強烈なバッシングを与え、公安機関がウイルス流行防止物資にかかわる犯罪を厳重に取り締まる強い決心と戦力を十分に示した。

### 二、黒竜江省の公安機関が検挙した「5. 25」偽薬生産販売事件

2019年12月、公安部は黒竜江省の公安機関を指導して、偽薬生産販売事件を見事に解決し、容疑者17名を逮捕し、偽薬の生産、保管、販売拠点12か所を潰し、現場から心脳血管疾病を治療する各種偽薬の完成品1万余り箱、半製品1万余りピース（瓶）、ばら積み薬290万錠余り、大量な梱包材、補助材料及び各種模倣品製造設備34台を押収し、総額3.2億元余りに達した。捜査によると、容疑者の孫某は、模倣拠点を不法に設立し、偽薬を生産し、インターネットプラットフォームを利用して全国に販売した。同事件の関連偽薬は澱粉、苦味剤などを原料として製造され、いかなる有効成分もないため、患者が使用すると治療を遅延させる大きな危険がある。同事件の解決により、複数の省・市を跨いで、偽薬の原材料、半製品、完成品の生産販売にかかわる諸プロセスをカバーする犯罪チェーンを見事に撲滅し、重大な薬品安全リスクを解消した。

### 三、天津市の公安機関が検挙した「8. 02」偽薬生産販売事件

2019年10月、天津等の地域の公安機関は2回にわたって一斉に取り締まり、偽薬製造販売事件を検挙し、オールチェーンにおいて、ボツリヌス偽薬の研究開発、生産、卸売、小売犯罪ネットワークを判明し、容疑者26名を逮捕し、偽薬の生産、包装、保存拠点9か所を撲滅し、ボツリヌスなどの美容針剤類の偽薬5.2万本あまり、偽薬生産ライン3本及び発酵槽、冷凍乾燥機などの設備20台以上を押収し、総額1億元あまりに上っていた。捜査によると、容疑者の杜某はチーム構成員を招へいし、ボツリヌスの生産技術の開発に専念させ、容疑者の梁某らは生産工場と設備を用意し、ボツリヌス冷凍乾燥粉針剤を

大量に生産し、パッケージしてから瓶で洪某らに販売し、ラベルを付けて複数のブランド品に装って、インターネットを通じて全国に販売した。鑑定によると、事件にかかわる複数ロットのボツリヌス薬品に国家標準的成分が含まれず、又は成分は基準を満たしていないことが発覚した。同事件の解決は、美容薬剤市場の違法問題を大いに改善し、重大な薬品安全リスクを解消した。

#### **四、上海の公安機関が検挙した「8. 23」国際知名ブランド洋酒の模倣品製造販売事件**

2019年12月、上海市公安局は、国際知名ブランド洋酒の製造販売事件を検挙し、事件関係者50名を逮捕し、製造販売拠点18か所を潰し、現場で、知名ブランド洋酒の模倣品4万瓶以上及び偽造標識、蓋などの梱包材60万点以上を差し押さえ、充填機などの模倣品製造設備20セット以上を押収した。捜査によると、容疑者の張某らは2018年以来、河南、山東、福建などの地域で知名ブランド洋酒の模倣品を大量に生産販売し、総額は1.1億元以上に上っていた。同事件は、中国の公安機関が国際知名酒企業の知的財産権を積極的に保護し、オールチェーンで偽酒の製造販売犯罪行為を取り締まる典型的な重大事件である。同事件の解決は、公安機関の国内外企業の知的財産権を平等に保護する理念を反映し、良好なビジネス環境の構築を力強く促進し、食品安全を保障した。

#### **五、山西省臨汾市の公安機関が検挙した「1. 09」ブランド調味料の模倣品製造販売事件**

2020年1月、山西省臨汾市公安局はブランド調味料の模倣品製造販売事件を解決し、容疑者9名を逮捕し、模倣品製造拠点7か所を潰し、現場で19種類の知名ブランド調味料の模倣品完成品及び半製品60トン余り、並びに大量の包装材料、生産設備などの物品を押収した。捜査によると、容疑者の郭某らは2018年以来、数回にわたり天津、河南等の地域から生産原料と偽調味料完成品を購入し、権利者の許諾を取得せずに、関連製品の商標標識の付いた包装材料を印刷・製造し、ブランド調味料を装って、山西、陝西などの地域における数十か所の卸売市場に販売し、総額は800万元以上に上っていた。同事件は、公安機関が国内の有名ブランド企業の知的財産権を積極的に保護し、オールチェーンで調味料の模倣・粗悪品の製造販売犯罪行為を取り締まる典型的な事件である。同事件の解決は、企業と消費者の合法的権益を保護し、人民大衆の飲食安全を確実に保障した。

#### **六、海南省樂東県の公安機関が検挙した艾比利バイオテクノロジー有限公司による農薬の模倣・粗悪品製造販売事件**

2020年1月、海南省樂東県公安局は農薬の模倣・粗悪品事件を検挙し、容疑者7名を逮捕し、現場で農薬・肥料の模倣・粗悪品の完成品54種類、4800箱以上、生産原材料95トン及び大量の梱包材などの物品を押収した。捜査によると、海南艾比利バイオテクノロジー有限公司は関連資格を持っていないにもかかわらず、2018年6月から不法にアベル

メクチン、マトリン、インセクタジドなどの農薬と肥料の生産と販売を組織し、事件関連金額は1900万元以上に上っていた。同事件は、公安機関がオールチェーンで解決した、農用物資の模倣・粗悪品を製造・販売する典型的な重大事件である。同事件の解決は春の耕作の秩序的進行を着実に保障し、農民が安心して農薬、肥料を使用することを確保した。

## 七、広東省佛山市の公安機関が検挙した李某らによるブランド浄水器フィルターの模倣品製造販売事件

2019年9月、広東省佛山市公安局が浄水器フィルターの模倣品を製造・販売する特大事件を解決し、李某ら85名の容疑者を一斉に逮捕し、模倣品製造販売拠点9か所を潰し、9つの模倣品生産ラインを封じ、ブランドフィルター模倣品の完成品4.5万個、偽造の商標標識2万枚以上、模倣品を製造する設備32台(セット)、活性炭などのフィルター組み立て原材料10トン以上を押収し、総額1.5億元に上っていた。捜査によると、犯人は、複数の闇拠点を設立し、フィルター本体、パイプ、活性炭、シェル、模倣品防止ラベル等の部品と材料を購入し、ブランド浄水器フィルターの模倣品を大量に組み立て、生産し、ネットショップとソーシャルメディアを利用して販売していた。同事件は、近年来、公安機関が浄水器フィルター模倣品分野において逮捕した人数が一番多く、総額が一番高い事件である。事件の解決は、消費者の用水安全を危害する障害を撲滅し、大量のブランドフィルター模倣品が市場に流通することを制止し、大衆の飲水安全を確実に保障した。

## 八、吉林省長春市の公安機関が検挙した王某らによるブランド自動車部品の模倣品製造・販売事件

2019年8月、吉林省長春市の公安機関が踏み込んだ調査と綿密な捜査を行い、ブランド自動車部品の模倣品製造・販売事件を成功裏に検挙し、王某ら14名の容疑者を逮捕し、長春・杭州で大型倉庫4か所を潰し、ブランドのブレーキディスク、ブレーキパッド、パワーステアリングポンプ、バンパー、ガソリンフィルター、オイルフィルター、エアコンフィルター、ヘッドライトの模倣品など700種類以上、10万点以上の自動車部品を押収し、金型、プリンターなど部品の模倣品を製造する設備20台余りを差し押さえ、総額5000万人民币以上に上っていた。捜査によると、容疑者の王某、張某は「長春躍熔自動車部品有限公司」を設立することを口実に、上記両地方で倉庫を借りて、広東、江蘇などの地域から大量にばら積みの自動車部品を購入し、模倣品を製造するための金型とプリンターを入手し、自分で偽造の商標ラベルと包装を作り、ブランド自動車部品の模倣品を大量に加工、製造していた。同事件は公安機関がブランド自動車部品の模倣品製造と販売に対して根っこからの撲滅を実施した典型的な事件である。同事件の解決は、自動車部品業界における模倣品製造の犯罪活動に強烈なダメージを与え、ブランド権利者の合法的權益を大いに守り、大衆の生命と財産の安全を確実に保障した。

## 九、浙江省温州の公安機関が検挙した周某らによるブランドの子供洋服の模倣品生産・販売事件

2009年12月、浙江省温州市公安局はブランドの子供洋服の模倣品を製造、販売する特大事件を成功裏に検挙し、13名の容疑者を逮捕し、ブランドの子供洋服の模倣品を生産、貯蔵、販売する拠点18か所を潰し、現場で3万着以上のブランドの子供ダウンジャケットの模倣品を押収し、総額4200万人民币以上に上っていた。捜査によると、容疑者の周某は2018年から山東省で闇工場を作り、他人と組んで市場における人気ブランドの子供洋服の模倣品を生産し、ECプラットフォームで本物商品の7~8割引きの値段で販売し、発覚まで累計各種ブランドの子供洋服の模倣品を50万着以上を販売していた。同事件は、公安機関が子供洋服の分野でオールチェーンで模倣品の生産・販売を撲滅する典型的な重大事件である。同事件の解決は、消費者の合法的権益を大いに擁護し、少年児童の身体健康を保障した。

## 十、江西省上饒市の公安機関が検挙した李某らによるブランドの魔法瓶の模倣品生産と販売事件

2019年11月、江西省上饒市横峰県公安局はブランドの魔法瓶の模倣品を生産、販売する事件を検挙し、9名の容疑者を逮捕し、ブランドの魔法瓶の模倣品完成品と半製品のべ28万個以上を押収し、生産ライン8つと模倣品を生産するための金型9セットを差し押さえ、総額5000万人民币以上に上っていた。捜査によると、容疑者は2018年から浙江省で闇工場を設立し、ブランドのプラスチック製水筒、ステンレス製魔法瓶の模倣品を生産し、江西省の間屋を通じてECプラットフォームで販売していた。同事件の中で、犯人は「新学期販促」、「在庫一掃セール」などの名目で本物商品の5~7割引きの値段で販売していた。一日あたりの模倣品生産・販売個数は1000個くらいで、新学期が始まる前のピーク時には2000~3000個にも達した。事件の解決は、日用品業界における模倣品製造の犯罪行為に大いにダメージを与え、キャンパスの食品安全のリスクを防いだ。

2020年4月22日 公安部HPで掲載

<https://www.mps.gov.cn/n2253534/n2253535/c7172704/content.html>

※本資料は仮訳の部分を含みます。ジェトロでは情報・データ・解釈などをできる限り正確に記するよう努力しておりますが、本資料で提供した情報などの正確性についてジェトロが保証するものではないことを予めご了承ください。